

わがやの にんきもの

このコーナーでは、市内在住の1～3歳までのお子さんの写真に、お父さん・お母さんのコメントをつけて紹介しています。誕生日など、思い出の1ページとしていかがですか？ご希望の方は、【秘書課・広報広聴係 ☎43-2112】までご連絡ください。



りおな りほう
大里 梨央奈・梨鳳ちゃん

昭二・幸子さんの二女・長男 石の宮

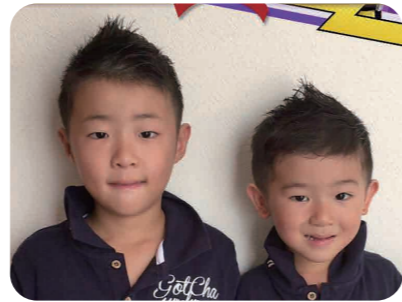
3人きょうだいの3番目、梨鳳はとても優しい男の子。長女、友梨奈と次女、梨央奈がアナ雪パズルを取り合い次女が泣いていると、梨鳳1歳8カ月にしてハンカチで姉の涙を拭いてあげる姿が。3人ともそれぞれに心優しく成長してくれています。10年後20年後が楽しみです。



いっしん
浅野 壱心ちゃん

和人・雅江さんの長男 長塚

お世話上手なお姉ちゃんとは何でも一緒にがんばるマン！今まで姉には（はんぶんこ）してもらっていた分、最近はお壱心の方から「こちゃんもどうぞ」という姿も。また、元気に走って転んで傷のたえない毎日は、まるでまねっこ好きなおサルさんのようです（笑）これからもスクスク大きくなあれ★



せら
荒井 聖空ちゃん

学・麻美さんの二男 若柳

聖空は仮面ライダーと戦隊ヒーローが大好きで、お気に入りの装備を付けていつも見えない敵と戦っています。（でもオバケは怖い）保育園で覚えた歌を全力で歌い、何でもお兄ちゃんのまねをしたがり、お調子者だけど甘えん坊なわが家のムードメーカーです。

みんなのギャラリ

From SHIMOTSUMA

豊加美幼稚園 メリークリスマス！



「もうすぐサンタさんが来てくれるね！」と楽しみにしている子どもたち！「クリスマスといえばどんなものがあるかな？」とみんなで考えることから制作が始まりました。紙皿に年長児は折り紙でトナカイを折り、年少児はサンタさんを折ってみんなでツリーを作りました。みんなで作ったトナカイとサンタさんを飾ると、子どもたちは、ますますサンタさんが来てくれるのが楽しみになったようです。「サンタさんをお願いしたおもちゃ早く持ってきてほしいなあ！」と友達と会話を楽しみながらブーツの制作をしている子どもたちの姿が、とてもかわいらしかったです。



▲つき組・ほし組の皆さん

口頭詩

子どもの純粋な
心のつぶやき



さぐちのあ
4歳6カ月時点
(騰波ノ江幼稚園)

ダメー
ダメー
つばきんがわいそたよ
つばきんがわいそたよ
つばきんがわいそたよ
つばきんがわいそたよ

【解説】
のあがどこかをぶつけ
たとき、パパが痛い所を
さすりながら、「痛いの
痛いの、つば山へ飛ん
で行け!!」と言ったとき
に言われていました。何
回か自分でもつば山に
登ったことがあるので、
大好きなつば山には飛
ばしたくなかったんでし
ょうね!!
採集 母 佐口滋子

市民文芸

俳句

短歌

五十歩を一歩にして小春かな
平石 律子(下 巳)

小鳥くる娘らと一服砂沼庵
鈴木 素香(下妻丁)

夫逝きて独の道もはや二十余年
塚原 明子(大園木)

まためぐり来て菊の季となる
木村 りん(下妻乙)

九十五歳の姉はこの世を全うせり
外山富久子(下妻丁)

亥年生まれの猪突猛進に
木村 りん(下妻乙)

朝夕のしのびよる秋庭になく
外山富久子(下妻丁)

こおろぎころころ風情をそえる
外山富久子(下妻丁)

「友との絆」

わたしから あなたへ

さわやか
リレー
vol.155

前回登場の海老原悠喜さんからの紹介



高野さん(前列左)

高野 幸耀 さん(村岡)

私は今年で21歳になりました。これまでの人生を振り返ると、さまざまな人の出会いがあり、その出会いが今の自分を育ててくれたのだとつくづく感じています。

母校である千代川中、下妻二高では多くの出会い、経験ができ、そのつながりは今でも続き、大切にしています。

放課後や休みの日には、みんなで自転車で出かけた遠出したり、じゃれ合ったり、過ごした日々は、思い出です。

大学3年目を迎えている今、就職活動を始め、将来に向けての不安が多くあります。でも、中学、高校の友人と将来についての話をすると、消防士を目指したり、救命士を目指したり、目指す道は違えど、みんな頑張っているんだと勇気づけられ、一歩一歩踏み出すことができるのです。

友よ、ありがとう。今までも、そして、これからもずっとみんなで歩いていこう。

有料広告欄

有料広告欄